

平成27年度 第1回 役員会議事要旨

日 時 平成27年4月8日(水) 10時30分～11時24分

場 所 学長室

出席者 学長, 瀬口理事, 中島理事, 宮崎理事

欠席者 岩本理事, 吉田理事

陪席者 佐々木監事, 北村監事, 後藤学長室長

- 議事に先立ち, 事務局長から, 4月1日付けで着任した幹部事務職員(部長2名)等の紹介があった。

【 審議事項 】

(1) 「佐賀大学プロジェクト研究所」の新規認定について

学長から, 本件は, 平成27年度プロジェクト研究所について申請があった5件の審議に関するものである旨の説明があった。

次いで, 中島理事から, 平成24年度に創設された「佐賀大学プロジェクト研究所」は年2回の募集により徐々に数が増え, 当初設置されたプロジェクト研究所の設置期間更新を経て, 現在21の研究所が活動しており, このたび新たなプロジェクト研究所の募集を行ったところ, 5件の申請があったため, 「佐賀大学プロジェクト研究所規定」(平成24年3月28日制定)第8条に基づき総合戦略会議において審査を行った旨の説明があった。

さらに学長から, 当初, 予算配分等はなかったが, 昨年度から成果に応じて配分することとなった旨の説明があり, 審議の結果, 了承された。

(2) その他

特になし。

【 協議事項 】

(1) 平成28年度概算要求事項(施設整備費補助金及び施設費交付事業費)について

学長から, 本件は, 平成28年度概算要求(施設整備費補助金及び施設費交付事業)の事項について協議する案件である旨の説明があった。

次いで, 環境施設部長から, 部局から要求のあった事項に対し, ①佐賀大学第3期中期目標・中期計画, ②次期国立大学法人等施設整備5か年計画,

③平成27年度施設整備予算配分実績を踏まえ、平成27年3月6日の施設マネジメント委員会において審議・選定したこと、平成28年度施設整備要求事項としては、施設整備費補助金については、鍋島の病棟・診療棟改修工事、本庄の教養教育・文化教育棟、総合研究棟の改修工事等6件を重点事業とすること、また施設費交付事業費については、鍋島の臨床講堂及び管理棟空調設備改修の2件に絞って要求することとした説明があった。

また、3月6日の施設マネジメント委員会において附属病院の再開発関連事業として昨年度工事費高騰により発注が見送られた外来診療棟の改修事業費を平成28年度に要求することで審議したが、多額の新たな借入は病院経営に多大な影響を及ぼすとの病院長からの意見等があり、翌日の企画室会議において平成31年度以降に概算要求を行う方針とした旨の報告があった。協議の結果了承され、後日開催の経営協議会及び役員会で審議することとなった。

- (2) その他
特になし。

【報告事項】

- (1) 国立大学法人佐賀大学の中期目標・中期計画の変更について

総務部長から、本件は、佐賀大学中期目標・計画の変更について、平成27年1月29日付けで文部科学大臣へ認可申請していたものであり、同年3月31日付けで認可された旨の報告があった。

- (2) 平成26年度就職状況について（4月1日現在）

就職支援課長から、本件について、4月1日現在の就職内定状況について、報道機関へ公表するものである旨の説明があった。また、前回（2月1日）からの変動についての比較説明があった。

- (3) 研究倫理教育の実施にかかる「CITI Japanプログラム」の導入について

中島理事から、本件は、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日文科大臣決定）に対応するため、平成27年2月27日に制定した、「国立大学法人佐賀大学における公正な研究活動の推進に関する規程」において研究倫理教育に関し規定したところであり、平成28年度からは科研費における研究倫理教育の受講が交付の必須条件とされる予定であることもあり、e-learningのCITI Japanプログラムについては、総合研究戦略会議で了承し、学長決裁により導入を決定したものである旨の報告及び今後のスケジュールについて説明があった。

(4) その他

机上配布の冊子「社会連携の取組み」について、研究協力課副課長から紹介があった。1,000部作成し、今後自治体や会議等で配布予定であり、大学のホームページにも掲載されている旨の説明であった。

学長から、積極的に活用してほしいとの発言があった。

【その他】

各部長から、喫緊の課題について報告があった。

以 上